

2024 年度
工 学 部

学 生 募 集 要 項

[学校推薦型選抜(公募推薦入試)]

豊 田 工 業 大 学

〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1
TEL (052)802-1111 (代表)
FAX (052)809-1721
ホームページ <https://www.toyota-ti.ac.jp/>

— 選 抜 日 程 —

- | | |
|-------------|--|
| ◎ 出 願 期 間 | 2023 年 11 月 1 日 (水) ~ 4 日 (土) <<消印有効>> |
| ◎ 第一次選考合格発表 | 2023 年 11 月 10 日 (金) |
| ◎ 第 二 次 選 考 | 2023 年 11 月 18 日 (土) |
| ◎ 第二次選考合格発表 | 2023 年 11 月 29 日 (水) |

豊田工業大学工学部アドミッション・ポリシー

科学技術の進歩は、人間の生活と社会の発展に大きく貢献してきましたが、環境問題などの困難な問題も引き起こしており、その解決が待たれています。

本学は、建学の理念「研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし」に基づいて、科学技術の新たな可能性の開拓と人類が直面する課題の解決に貢献するために、豊かな人間性に加え、広い学識と論理的思考力及び総合的視野を備え、未知の課題に挑戦して先進的な研究を行い、新技術を開拓する能力を有する創造的で実践的な技術者・研究者を育成することを使命としています。

学部においては、基礎を重視した分野横断型の教育と体験的教育を通して、社会人としての基礎力と国際的な視野を持ち、多様な課題に挑戦し克服できる学識、論理的思考力と創造性を備えた技術者・研究者を育成することを目標としています。

○入学者受け入れ方針

上記の目標に従って人材育成を行うため、以下の資質を有する学生を求めています。

- i 高等学校等において教科・科目を幅広く学び、大学での学習に必要な基礎学力（特に、数学、理科、英語）を有している人
- ii 自己の能力向上に強い意欲を持ち、目標に向かって能動的に行動できる人
- iii 理工学に対する興味、関心があり、将来、理工学を通じて人類や社会の持続的な発展に貢献することを希望している人
- iv 論理的に考え、他の人とコミュニケーションがとれる能力がある人
- v 互いの人格を尊重し、自らの個性を発揮しつつ、他の人と協働できる人間的素養を備えている人

○入学者選抜の基本方針

上記の入学者受け入れ方針に従い、本選抜試験では、筆記試験と面接試験及び書類審査を通じて、工学部で学修するために必要な基礎学力、思考力・判断力・表現力、工学を学ぶ意欲などを評価します。特に、科学への関心や社会貢献への理解があり、主体的・継続的に活動ができることを重視します。

個人情報取り扱いについて

出願および入学手続きに当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施(出願処理・試験実施)②合格発表 ③入学手続と、これらに付随する事項を行うために利用します。

上記の業務での利用に当たっては、その一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下、「受託業者」という。)において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討や、入学後の教務・学生指導に利用します。予めご了承ください。

1. 募集人員

学部	学科	募集人員	備考
工学部	先端工学基礎学科 (分野) ・機械システム ・電子情報 ・物質工学	12名	本学科には機械システム、電子情報、物質工学の3つの分野がありますが、募集時は分野ごとの区別はしません。

※入学手続き者が募集人員を満たさなかった場合は、その欠員を一般選抜の募集人員に加えます。

2. 本選抜試験で求める人物像

- ・理工学への関心が高く、本学で学ぶ意欲の高い者
- ・数学、物理、化学の基礎知識とその応用力を備えた者
- ・正確な文章読解や文章表現などの基礎的な言語運用力を備えた者
- ・好奇心や探究心をもちながら課題を見出し、論理的に考えてその解決を図ろうとする者
- ・他者と協力しながら主体的に行動できる者

3. 出願資格

下記①～⑤のすべてを満たしている者

- ① 国内の高等学校または中等教育学校における全日制課程を2023年2月から2024年3月までに卒業もしくは卒業見込みの者（注1）
- ② 出身学校長が責任を持って推薦できる者
- ③ 高等学校または中等教育学校における評定平均値が3.8以上の者
- ④ 実用英語検定試験（従来型、S-CBTともに可）のCSEスコアが1980以上、もしくはGTEC（CBTのみ可、検定版は不可）のスコアが930以上の者（注2）
- ⑤ 本選抜試験に合格した際は「入学確約書」を提出できる者（本学専願である者）

（注1）帰国生徒など海外の教育機関を卒業（修了）した者は、「帰国生徒特別選抜」「国際バカロレア特別選抜」を受験してください。

（注2）2021年11月以降に受験した合格証明書またはCSEスコア証明書、もしくはオフィシャルスコア証明書を有効とします。（英検CSEスコア証明書の発行は日本英語検定協会にお問い合わせください。）

4. 入学者の選考

(1) 選考方法

入学者の選考は、次の方法により行います。

- ① 第1次選考 書類審査（調査書、推薦書、志望理由書）（注1）
- ② 第2次選考 筆記試験、面接試験、書類審査（注2）
- ③ 合否判定 筆記試験、面接試験、書類審査に基づく総合的な評価により最終合格者を決定

（注1）第1次選考は志願者数が募集人員の「4倍」を超過した場合のみ実施

（注2）第1次選考を実施しなかった場合は志願者全員が受験

(2) 第1次選考 「書類審査」の詳細

<選考の狙い>

書類審査では、受験者が工学部で学ぶことに対する適性や意欲、その受験者が有する資質などを確認します。

<評価方法>

調査書の評定平均値および推薦書・志望理由書を点数化します。推薦書・志望理由書は4段階で評価します。

<記入方法>

【推薦書】

高等学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。記入用紙は、募集要項に添付されている用紙、もしくは本学ホームページの「入学者選抜要項：学校推薦型選抜(公募推薦入試)」のページ(<https://www.toyota-ti.ac.jp/admissions/info/gakubu/suisen.html>)よりダウンロードした電子ファイル(Word、PDF)をA4サイズ・白黒・片面印刷してご利用ください。作成にあたっては、手書きでも、電子ファイルに直接入力でも構いません。

【志望理由書】

志願者本人が作成し提出してください。記入用紙は、募集要項に添付されている用紙を利用してください。記入にあたっては、他者に相談することなく、必ず志願者本人が文章を作成し、黒ボールペン(フリクションなど消せるペンの利用は不可)、手書きでご記入ください。

※書き間違いをした場合は二重線で取り消し、訂正印を押してください。

(3) 第2次選考 「筆記試験」の詳細

<出題の狙い>

- ・数学、物理とも、難解な問題をどこまで解けるかを試すのではなく、次の確認が目的です。
 - ア) 基礎的な知識を広く修得できているか
 - イ) 記述式問題を解答する過程における理解度や論理性など
- ・英語は、基礎的な英語の短文を適切な日本語で表現(和訳)できるか確認します。

<試験形式>

科目	出題範囲	配点	時間
数学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、数学A・B(数列、ベクトル)	100点	80分
物理	物理基礎、物理	100点	80分
英語	英検2級程度の英文	50点	40分

(4) 第2次選考 「面接試験」「書類審査」の詳細

<面接の狙い>

面接試験では、アドミッションポリシーに基づき、受験者が本学の教育目標・求める人材像を理解し、入学する人物として適切か否かを判断します。面接官は受験者の志望動機、工学・科学への学修意欲・興味関心、課外活動などを通じて培われるコミュニケーション能力・協調性、表現力・話の論理性などを確認します。

<試験形式>

形式	配点	時間
個人面接	100点	20分程度
書類審査		—

※調査書、推薦書、志望理由書は面接試験時の参考資料として利用します。

(5)最終合格者の決定

筆記試験から基礎学力を有していることが確認でき、かつ面接試験、書類審査(調査書、推薦書、志望理由書)に基づく総合的な評価をもって合格者を決定します。

(6)選考日程

	実施日程	内容、方法等
第1次選考 合格発表	2023年 11月10日(金)	・本学ホームページで「第1次選考実施の有無」を掲載 【ホームページ掲載期間】 <u>11月10日(金) 15:00(予定)～11月11日(土) 17:00</u> ホームページでの掲載は受験者の便宜を図るためのものです。電子情報を不正に改ざんする行為等が行われた場合、本学では責任を負いかねますので、最終的な確認は郵送される通知書により行ってください。 (本学ホームページURL https://www.toyota-ti.ac.jp/) ・当日の消印で受験者本人と学校長宛に「第1次選考の有無」と、第1次選考を実施した場合は「選考結果」を郵送
第2次選考	11月18日(土)	<集合(着席)> 9:00 <筆記試験> 9:20～10:40 数学 11:10～12:30 物理 13:20～14:00 英語 <面接試験> 14:20～16:50頃の間で、1人20分程度実施します。
第2次選考 合格発表	11月29日(水)	当日の消印で、受験者本人と学校長宛に「合否結果」を郵送

(7)第2次選考受験上の注意事項

- ①「豊田工業大学受験票」「筆記用具」を必ず持参してください。
- ② 筆記試験において机の上に出せるものは、受験票、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計(計時機能のみのもの)です。
- ③ 試験室では、携帯電話等の通信機器や音の出る機器の電源を切って鞆にしまってください。
- ④ 本学までの移動は公共交通機関を利用してください。自家用車での構内乗り入れはできません。
- ⑤ 昼食は各自で準備してください。
- ⑥ 試験当日、やむを得ない事情により、指定された時刻までに集合できないことが明らかになった場合は、直ちに入学試験事務室まで連絡してください。
- ⑦ 筆記試験の開始後、20分以上遅刻した場合は、原則として受験を認めません。
- ⑧ 試験当日、学校保健安全法での出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、風疹、新型コロナウイルス感染症等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や試験監督者等への感染の恐れがありますので、受験を控えてください。ただし、病状により学校医やその他の医師より感染の恐れがないと認められたときはこの限りではありません。なお、上記により受験ができなかった場合でも、原則として追試験、入学検定料の返還などの措置は行いません。受験者は万全の体調で試験に臨めるよう、健康管理に十分ご注意ください。
- ⑨ 新型コロナウイルス感染症等への対応は、必要に応じて志願者に個別に連絡します。

5. 出 願 手 続

(1) 出願期間等

出願期間	2023年11月1日(水)～11月4日(土) 〈消印有効〉	
出願方法	(1) 郵 送	本学所定の封筒により「簡易書留」で送付してください。
	(2) 持 参	〈受付時間〉9:00～11:30、13:00～17:00(祝日を除く)
送付・提出先	〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目12番地1 豊田工業大学 入学試験事務室	

(2) 出願書類

書類等の名称	注 意 事 項 等
①入学志願書(本学所定)	志願者本人が必要事項を記入し、所定欄に写真を貼付してください。記入された住所に合否結果等の書類等を送付しますので、正確に記入してください。(国内の住所に限ります。)
②推薦書(本学所定)	高等学校長が作成し、厳封したもの。
③志望理由書(本学所定)	志願者本人が作成したもの。
④調査書	高等学校長が2023年9月1日以降に作成し、厳封したもの。
⑤英語の能力を証明する書類 (原本のみ可)	<p>実用英語技能検定(従来型、S-CBTともに可)の「合格証明書またはCSEスコア証明書」、もしくはGTEC(CBTのみ可、検定版は不可)の「オフィシャルスコア証明書」の『原本』を提出してください。提出された成績証明書の原本は返却しません。</p> <p>※2021年11月以降に受験した検定試験の合格証明書またはCSEスコア証明書、オフィシャルスコア証明書を有効とします。 (英検CSEスコア証明書の発行は日本英語検定協会にお問い合わせください。)</p>
⑥受験票・写真票(本学所定)	<p>必要事項を記入し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験票に323円分の切手 ・写真票の所定欄に写真(志願書と同一のもの) <p>を貼付してください。</p>

(3) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理いたしません。
- ② 提出された出願書類は返却いたしません。(入学有無に関わらず、適切に処理します。)
- ③ 受験票が11月9日(木)までに届かない場合は、入学試験事務室まで必ず連絡してください。

(4) 障害等のある入学志願者の事前相談

- ① 身体に障害等がある者で、受験上・修学上の配慮を必要とする場合は、事前に入学試験事務室まで連絡してください。
- ② 事前相談は2023年10月13日(金)までとします。
※相談内容によっては、対応等に時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に連絡してください。また、ご希望に沿った対応ができないことがあることもご承知ください。

6. 入学検定料納入方法

◎入学検定料	17,000 円
◎納入期間	2023 年 10 月 23 日(月) ~ 11 月 2 日(木) <15:00>

- 入学検定料は、**本学所定の「入学検定料振込依頼書」**を使用して、最寄りの金融機関窓口から電信扱いで振込んでください。【振込手数料は必ず志願者本人がご負担ください】
 - ※窓口の受付時間は、金融機関によって異なりますので、時間に余裕をもってご対応ください。
 - ※入学検定料振込依頼書は受験票などの書式と一連綴りになっています。切り離さずに金融機関へお持ちください。振込後、入学検定料受取書・受験票・写真票を受け取り、「取扱銀行収納印」欄に収納印があることを確認してください。「入学検定料受取書」は志願者が保管し、「受験票と写真票」は出願時に提出してください。
- 金融機関で直接振込手続を行うことが難しい場合、「ATM」「インターネットバンキング」で振込むことも可能です。本学所定の振込依頼書を参照の上、金額・振込先等を確認して手続を行ってください。振込内容に誤りがあった場合、受験が認められませんのでご注意ください。

(注意事項)

 - ①振込依頼人名は、必ず志願者本人の氏名にしてください。
 - ②出願時に、以下の書類を提出してください。
 - ・ATM の場合：「**ATM 利用明細**」のコピー
 - ・インターネットバンキングの場合：「**振込取引明細画面**」のコピー
 - ③振込取扱日は、**納入期間内の「営業日」**となるようにしてください。
(納入期間内に入金完了していない場合、原則として出願を受け付けることができません。)
- 納入された入学検定料は返還いたしません。

7. 入学手続

《入学手続の概要》 ※手続の詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」にてご確認ください。

	手続内容	日程・期限
入学手続要項の送付	合格者に送付(合格通知に同封)	11月29日(水) <u>《郵便発送日》</u>
入学手続	入学確約書、入学手続書類の提出(郵送または持参)	12月1日(金)～15日(金)
	納付金(634,300円)の振込 ※金融機関窓口からの振込のみ受け付けます	12月1日(金)～15日(金) <u>《15:00までに入金完了》</u>

8. 納付金

《納付金及び納入時期》

内訳	1 年 次		2 ～ 4 年 次	
	入学手続時	後期(10月)	前期(4月)	後期(10月)
(1) 入学金	282,000 円	—	—	—
(2) 授業料	300,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円
(3) 教育充実・環境整備費	50,000 円	50,000 円	50,000 円	50,000 円
(4) 学生教育研究災害傷害保険料	2,300 円	—	—	—
合 計	634,300 円	350,000 円	350,000 円	350,000 円

- (注1) 上記納付金は2023年度の実績であり、2024年度は変更されることがあります。
- (注2) 上記納付額とは別に「学研災付帯学生生活総合保険」36,790円(4年間分、2023年度実績)への加入を各自で行っていただきます。納付方法は入学手続き時にお知らせいたします。
- (注3) 授業料、教育充実・環境整備費、保険料は、在学中に変更される場合があります。
- ※納付金の他に、教材・用品等(例：教科書、実習服、ノートパソコン)の費用が必要となります。

9. その他

- ・災害時の対応について
大規模地震等の自然災害やその他不可抗力による事故等が発生した場合、入学試験の実施に関するお知らせを下記のURLに掲載します。
「<https://www.toyota-ti.ac.jp/>」もしくは「<https://www.toyota-ti.info/nyushi/>」
- ・新型コロナウイルス感染症等の影響で、入学試験の変更などがある場合は別途連絡します。

【付録】 学生生活について

1. 学生寮(久方寮)について

本学では学部1学年に全寮制を実施しておりますが、2023年度の運営方針においては学部1年次の全寮制を休止し、本人の希望による選択入寮制としております。

2024年度入学生の新全寮制実施の有無、全寮制を実施しない場合の入寮要件等は、方針が決まりましたらホームページや入学手続要項等でお知らせします。

《寮の概要》

- ◎個室：洋室(約11.19㎡)
- ◎備品：机、椅子、ハンガーラック、ベッド、エアコン、インターネット(接続端子およびWi-Fi)
- ◎寮費(光熱水道費、インターネット利用料込み)：34,000円/月(2023年度実績)
- ◎2016年完成

2. 自動車通学について

本学では大学構内に駐車場を設けており、空車スペースの範囲内で自動車等の構内乗り入れを有料で許可しています。駐車場利用の申請手続は、入学手続き時に行います。(入学後随時申請可)

3. 豊田奨学基金奨学金制度について

本学は豊田奨学基金を設置し、入学した学生が学業に専念できるよう、次のような経済援助制度を設けています。

<貸与奨学金制度>

学資の補填を必要とする学生に対して、審査のうえ奨学金を貸与します。

貸与金額	月額6万円、4万円、2万円の3種類(無利子)
期間	最長4年間
返還条件	・年額20万円以上(初年度についてはこの限りではありません。) ・奨学生は卒業または退学後、8年以内に貸与された奨学金の全額を返還していただきます。ただし、本学学部から本学大学院に進学し、修士以上の学位を授与された者は13年以内に返還して下さい。
その他	日本学生支援機構、その他の奨学金との併用も可

問い合わせおよび出願書類等の提出先

〒468 - 8511

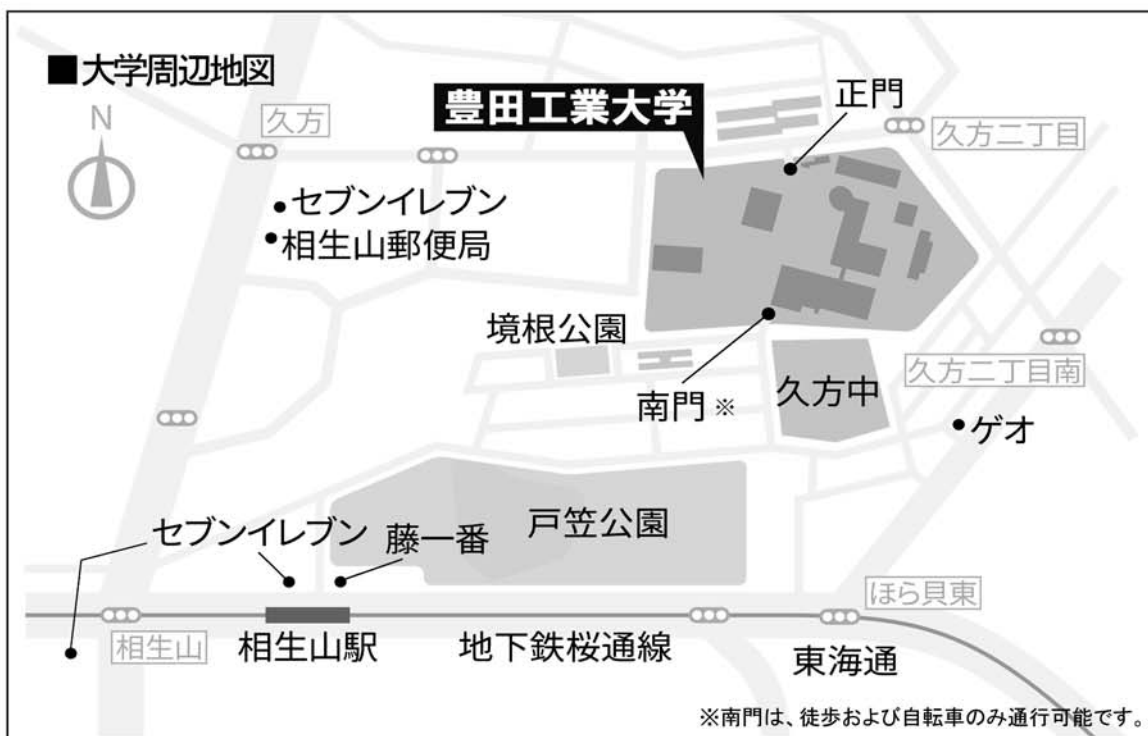
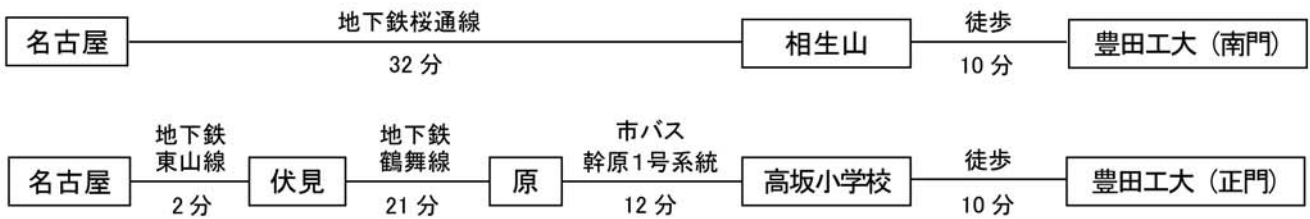
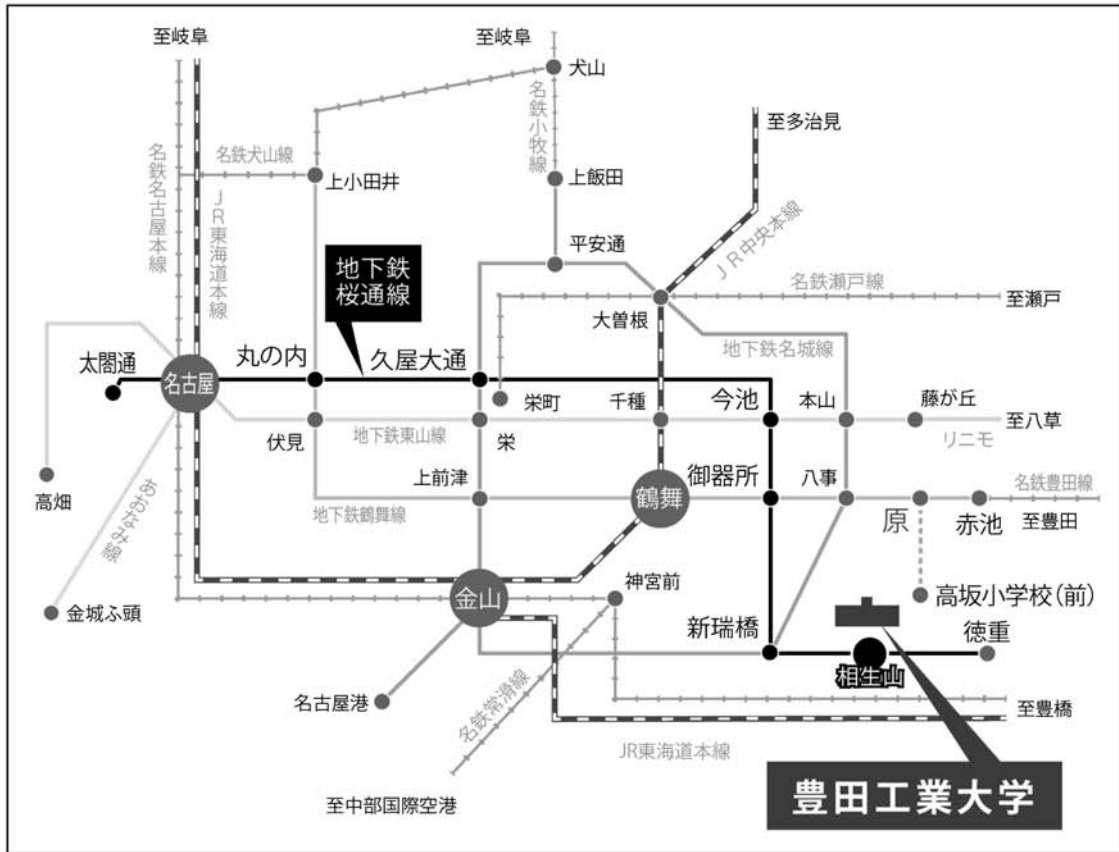
名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1

豊田工業大学 入学試験事務室

電 話 : 052-809-1716

E-mail : nyushi@toyota-ti.ac.jp

☆ご不明点などあれば、上記までご連絡ください。



交通アクセスの詳細はホームページ(<https://www.toyota-ti.ac.jp/access/index.html>)をご参照ください。